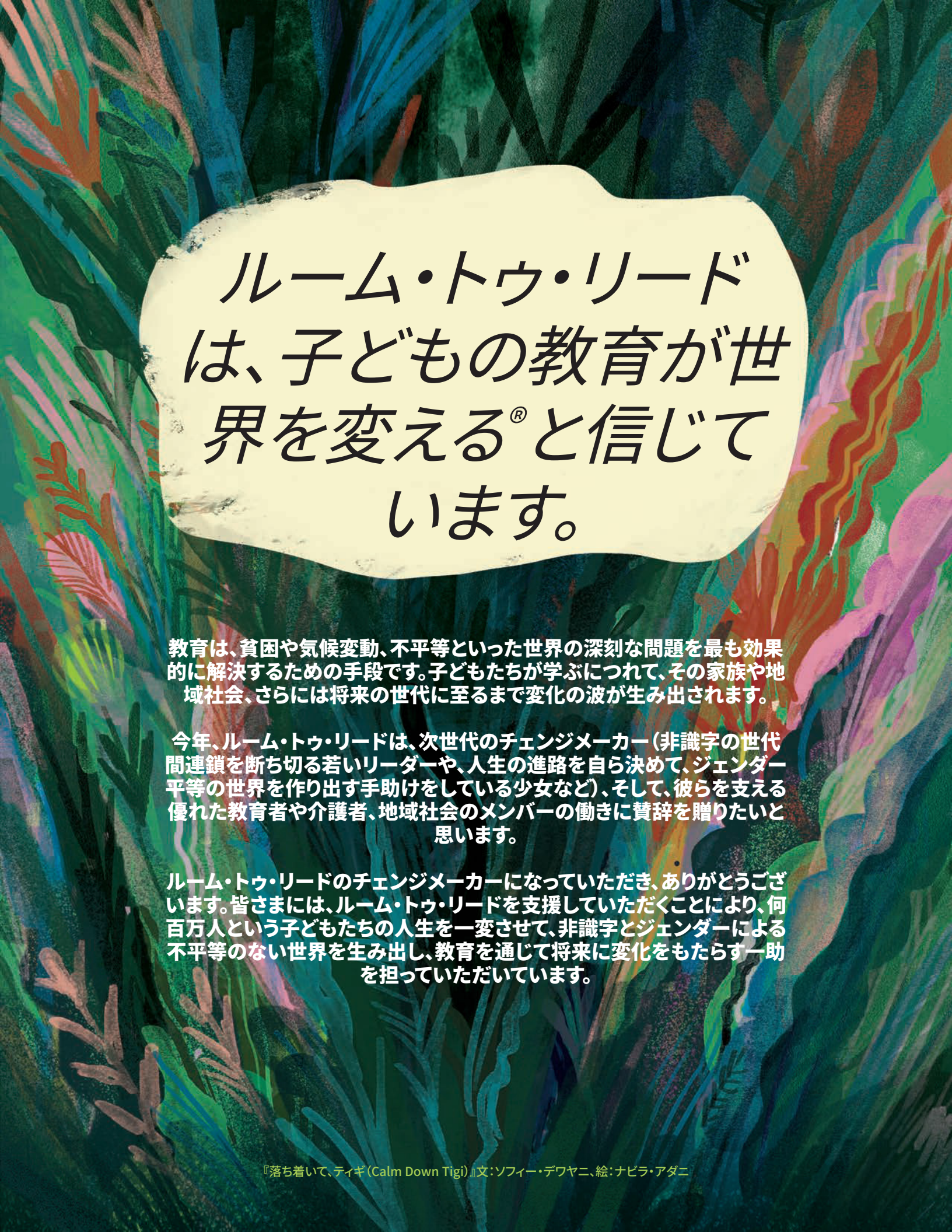




Celebrating



CHANGE
CHANGE
MAKERS
MAKERS
CHANGE
CHANGE
MAKERS
MAKERS
CHANGE
CHANGE
MAKERS
MAKERS
CHANGE
CHANGE
MAKERS
MAKERS
CHANGE
CHANGE
MAKERS
MAKERS
CHANGE



ルーム・トゥ・リード
は、子どもの教育が世
界を変える[®]と信じて
います。

教育は、貧困や気候変動、不平等といった世界の深刻な問題を最も効果的に解決するための手段です。子どもたちが学ぶにつれて、その家族や地域社会、さらには将来の世代に至るまで変化の波が生み出されます。

今年、ルーム・トゥ・リードは、次世代のチェンジメーカー（非識字の世代間連鎖を断ち切る若いリーダーや、人生の進路を自ら決めて、ジェンダー平等の世界を作り出す手助けをしている少女など）、そして、彼らを支える優れた教育者や介護者、地域社会のメンバーの働きに賛辞を贈りたいと思います。

ルーム・トゥ・リードのチェンジメーカーになっていただき、ありがとうございます。皆さまには、ルーム・トゥ・リードを支援していただくことにより、何百万人という子どもたちの人生を一変させて、非識字とジェンダーによる不平等のない世界を生み出し、教育を通じて将来に変化をもたらす一助を担っていただいています。

TABLE OF CONTENTS

CHANGEMAKERS

CHANGEMAKERS

CEOおよびグローバル理事長からのご挨拶	4
成果	6
主な受賞一覧	6
新しいリーダーシップ	6
グローバルでの成果	7
ルーム・トゥ・リードのチェンジメーカーの紹介	8
識字教育のチェンジメーカー:ハイライト	8
ジェンダー平等のチェンジメーカー:ハイライト	11
財務報告	14
グローバルパートナー	16
リーダーシップ	16





ルーム・トゥ・リードの支援者の皆さま

大きな変化は小さな事から始まるものです。聞き慣れない言葉を子どもが話している、少女がもう1年勉強したいと声を上げている、あるいは、経済的なプレッシャーが高まる中でも、子どもが通学を続けられるようその家族が新しい収入源を見つけようとする…このような事象はその一例です。

ルーム・トゥ・リードは幸運にも、読み書きを習得した若い人々が変化する姿や、自らの将来を選ぶ自信を身につけた結果として少女たちに変化が起きるのを

目の当たりにしてきました。今年は、これまでに類を見ないマルチメディア・ストーリー・イニシアチブ「少女達が未来を変えていく」を開始することで、女子教育プログラムに光を当てて、少女たちが自らの力を発揮したときに起きる変化を見ていきます。このプログラムに関連する書籍や映画を通じて、知識の波及が変化の波へと変容し、少女たちが充実した人生を送ると同時に、地域社会が経済的に安定し、安全かつ健全になっていく様子をご覧ください。

これは私自身が経験した変化です。母は教育によって自らの人生の進路を変え、自分の兄弟姉妹や私が同じ道を歩めるよう道を切り開いてくれました。私はルーム・トゥ・リードのCEOとして、母から始まった変化の波を世界中の子どもたちへの機会に変容させる多大な幸運を与えられています。

昨年、650万人を超える子どもたちがルーム・トゥ・リードによる恩恵を新たに受け、これにより、ルーム・トゥ・リードが学習支援を行った子どもの合計数は3,900万人を超えるまでに増加したことをご報告します。特に2022年には27万7,000人を超える教師と司書に研修を実施しました。この人数も過去最高であったことを併わせてご報告します。また、国際的に認められた賞を2つ受賞し、新しい地域2カ所にも進出しました。さらに、16年連続でチャリティー・ナビゲーターとして最高評価を受けました。

世界中に広がるサポーターの皆さまのネットワークがなくては、こうした成果のいずれも実現できなかったことでしょう。皆さまは独自にチェンジメーカーとなり、歴史的に低所得地域の子どもたちが確実に教育を受けられるよう、時間や技能、資金の面で寛大に貢献下さっています。何百万人もの子どもたちが能力を発揮し、将来を築くことができるよう、共に学びの波を作り出していきましょう。

敬具

Goetha

ギータ

グローバル理事長からの ご挨拶

次世代のグローバル・チェンジメーカーを生み出す

親愛なる友人の皆さま

ルーム・トゥ・リードは常に緊急性を持って、世界中の子どもたちに教育を与えるための活動をしています。新型コロナウイルス感染症による学習機会の喪失を受けて、初歩的な読み書き能力が欠如している子どもの数が増えたことにより、昨今、国際支援における緊急性がさらに高まっています。最近の報告によると、中低所得の国々において、簡単な物語を読んだり理解したりできない10歳児の割合は、パンデミック前の57%から70%に上昇しました。



言い換えると、中低所得地域に住む子

ども10人のうち7人が、将来の学習を可能にする基本的な能力を欠いているのです。

これは受け入れ難いことです。子どもたちが読み書きを学べるよう、また少女たちが通学に必要なスキルを身につけられるよう支援するために、今すぐ皆で行動を起こさなければなりません。

こうした支援を行う体制が整っている組織は、ルーム・トゥ・リードにおいて他にありません。このことは、教育イノベーションを専門とする世界的組織であるHundrEDより、3,400を超える教育組織の中でもルーム・トゥ・リードがインパクトとスケラビリティの面で1位であるという評価を受けたことから明らかです。

私は、長年にわたり、幾度もルーム・トゥ・リードの活動を見てきたので、このプログラムの有効性とリーダーシップの質を個人的に実証できます。ルーム・トゥ・リードでは、教育を通じて非識字とジェンダー不平等のない世界を実現するという使命のために、最も才能と情熱にあふれたビジネス・マインドを持つ人たちに焦点を当てています。現在、数多くの政府が私たちの活動を採用し、大規模な変化を生み出しています。

私は人生で仕事上の成功を多々収めてきました。しかし、今日の子どもたちが困難な状況を乗り越え、自分や家族のためにより良い将来を築くため、必要な能力を身につけられるよう支援を行うことほど、意義ある活動はありません。

グローバル理事長として、ルーム・トゥ・リードへ投資いただき、活動に参加下さるようお願い申し上げます。世界は多くの問題に直面しています。次世代のチェンジメーカーに教育を届けることは、こうした問題を解決し、安定した安全かつ平和な環境を作り出す最短の道であると考えています。次世代と世界が繁栄していくために必要不可欠となる前向きな変化を、共に作り出しましょう。

敬具

ユセフ

成果

賞および栄誉

お陰さまで、2022年にルーム・トゥ・リードは複数の名誉ある賞を受賞しました。

- カンボジアの女子教育プログラムは、**2022年 UNESCO女子と女性の教育賞** (英語)を受賞しました。これは女子と女性の教育の可能性を促進し、ひいては彼女らの生活の質を向上させるためになされた、画期的で優れた貢献を称える賞です。
- 世界中でインパクトの強いスケラブル (拡張可能) な教育イノベーションの実施を認知・拡大・促進するグローバル組織であるHundrEDにより、ルーム・トゥ・リードは、3,448もの教育組織の中からインパクトとスケラビリティの面で1位に選ばれました。
- 2022年11月には、米国最大の独立した慈善団体評価機関のチャリティー・ナビゲーターからも最高評価を受けました。ルーム・トゥ・リードが星4つの評価を受けるのは16年連続で、このような成果を達成できる組織はほとんどありません。



UNESCO受賞式にて、ルーム・トゥ・リードのカンボジアの上級プログラム責任者のニード・バナとカンボジア担当ディレクターのバンサ・チア

新たなリーダーシップ

2022年、ルーム・トゥ・リードは、マイケル・パワーズを最高プログラム実施責任者に、シンシア・オルムを最高人材技術責任者に任命しました。彼らはグローバル・リーダーシップ・チームと協力して、世界中のプログラムとプロジェクト展開を指揮し、プログラムの運営や人材管理、情報技術を監督しています。



さらに、BentallGreenOakの共同CEO、ソニー・カルシ (英語) をルーム・トゥ・リードのグローバル理事会に迎え入れました。ルーム・トゥ・リードが世界中の教育危機に対するソリューションを拡大する中、2018年からルーム・トゥ・リードの北米地域理事を務めるソニーは、貴重なリーダーシップ経験と知見をグローバルな理事会に持ち込んでくれました。



リーダーシップと理事会メンバーについては、www.roomtoread.org/leadership-board (英語) をご覧ください



2022年、サウスアフリカでパンデミック以降初めて開催された対面の集會に集うグローバル・リーダーシップ・チーム

2022年 グローバルな成果



650万人

の子どもたちへ新たに教育提供

23カ国

で活動

3,900万人以上

の世界中の子どもたちへ教育提供(累積)

識字教育プログラム

630万人

の子どもたちへ新たに教育提供

300万冊

の絵本を新たに配布

2,089冊

出版された原作 絵本(累計)

3,980万人

の世界中の子どもたちへ教育提供(累積)

3,940万冊

の絵本を配布(累計)

283冊

の絵本を翻案

27万7000人

の教師と司書へ研修提供(過去最高)

93タイトル

の絵本を新たに出版

2,328冊

の絵本を翻案(累計)

女子教育プログラム

合計

8万3000人以上

の子どもたちへ新たに教育提供

340万人

の世界中の少女達へライフスキル・カリキュラムとメンターシップを提供(累計)

アンケート調査で卒業生の**74%**が卒業後1年以内に高等教育に進学した、あるいは就職したと回答

ルーム・トゥ・リードの チェンジメーカーの紹介

識字教育の ハイライト



タンザニアのインパクト調査で、ルーム・トゥ・リードの学校では子どもたちの読書速度が速いことが裏付けられる

2年間にわたるタンザニアの識字教育プログラム(英語)が終了したばかりの時点で実施されたインパクト評価では、ルーム・トゥ・リードが支援する学校50校と支援されていない学校50校を比較した結果、新型コロナウイルス感染症に伴う、制限やプログラム提供方法の変更があったにも関わらず、ルーム・トゥ・リードの学校の生徒は、読み書き能力が20~80%向上したことが示されました。学習がオンラインに移行してからも、ルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムは、他校よりも良い結果をもたらしていることが調査で明らかになりました。



南アフリカで読書欲を呼び起こす

識字教育プログラムに参加する南アフリカの学校では、学区全体で読書マラソンを実施しました。これは、生徒も大人も読書習慣を育み、本を嗜好するようにと始められた、コミュニティに広く行き届く活動です。ショッピングセンターから高齢者介護施設に至るまで、コミュニティが集まるあらゆる場や学校などで本の読み聞かせ、読書活動、そして読書大会を行うことにより、ルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムに参加する若い学習者たちは、読み書き能力を育み、読書習慣を身につけることができ、コミュニティの人たちと読書の楽しみを共有するようになりました。

グローバル物語全集で、民話を用いて気候変動を語る

2022年には、世界中から集めた先祖代々伝わる物語を用いてルーム・トゥ・リードの民話と環境物語全集(英語)を発刊し、気候変動の話を紹介しました。全集は、ルーム・トゥ・リードの作家とイラストレーターのオンライン・ワークショップ(バングラデシュ、カンボジア、ホンデュラス、インド、インドネシア、ラオス、ネパール、フィリピン、サウスアフリカ、スリランカ、タンザニア、ベトナムの各国から著者、アーティスト、編集者らが参加)を通じて、2021年に初めて創作されました。全集には世代間で共有されてきた、さまざまな民話が11話含まれており、子どもたちが自然界の未来について考えるのに役立ちます。

←『お花の悪魔(The Flower Demon)』文:アランクリタ・アマヤ、絵:ボスキ・ジャイン

バングラデシュが読書習慣を育む空間を作り出す

パンデミックに伴う学習機会の喪失に取り組み、子どもたちの読書習慣を育むために、バングラデシュのチームは現地のパートナーと協力して、コックス・バザールにコミュニティ読書フォーラム(英語)を設立しました。この読書空間では、学校が休みの期間中でも、若い学習者たちが現地語の絵本を利用したり、自主的に本を読んだり、質の高い読書教材を借りたり、他の生徒やルーム・トゥ・リードのボランティア指導者と共に学んだりすることができます。



レバノンで危機に直面する子どもたちを識字教育を提供

レバノンでは何百万人もの子どもたちが学校に通うことができず、その多くが難民となっています。レバノンの子どもたちの読み書き能力と読書習慣を強化するため、また、学校に行けない子どもたちを正式な学校制度に移行させる支援を行うために、ルーム・トゥ・リードは2年間にわたるプロジェクト(英語)を開始しました。レバノンの出版社と協力してアラビア語原作の絵本60冊を出版し、レバノン全国の約1,800カ所の非公式教育センターに配布するという活動もここには含まれています。また、イニシアチブとして非公式教育センターに50カ所の児童図書室を設置したことで、約5万人の子どもたちが恩恵を受けており、現地の協力を得て、低学年から読み書き能力を伸ばすことも支援しています。



CHANGE

多様なキャリアにアクセスできるよう、新コレクションの「STEAM」が登場

長年のパートナーであるTatchaの支援により、ルーム・トゥ・リードは2022年、新しく米国ベースの物語コレクションを発表しました。STEAMによるキャリア本コレクション(英語)です。スペイン語と英語で書かれたこのコレクションは、南カリフォルニア大学の科学者、教員、スタッフの協力で作られたもので、科学、技術、工学、芸術・リベラルアーツ、数学(STEAM)分野について、少数派のグループの子どもたちに刺激を与える10冊を提供しています。このコレクションにより、即座に始められる画期的でワクワクする多様なキャリアについて子どもたちは学ぶことができます。



CHANGE MAKERS WYREB'S CHANGE CHANGE MAKERS WYREB'S CHANGE CHAN MAK WYRE CH

チェンジメーカーのスリケオさんのご紹介(カンボジア)

スリケオさんの祖父が他界した時、スリケオさんの父親は家族を援助するため11年生で学校を中退しなければなりませんでした。そして今、スリケオさんの父親と母親は、仕事を見つけるために家を離れねばなりません。そのため、スリケオさんは祖母と暮らしています。祖母は、スリケオさんの父親が受けられなかった教育をスリケオさんには受けさせると固く決意しています。スリケオさんの学びの旅は、1年生でルーム・トゥ・リードの学校に入り、本と読書への愛を育んだ時に始まりました。現在6年生になったスリケオさんは、教師になってほかの人たちに知識を分け与えたいと望む、熱心な読書家です。

[彼女のストーリーを見る\(英語\)](#)



ジェンダー平等のハイライト

インドで少女たちがより安全な学校を作る

少女にとって学校をより安全で快適な場所にするため、インド全土の何千人もの女子教育プログラムの参加者が、現地の学校の安全性評価を行いました。この合計100校を超える学校についての安全性評価では、学校へのアクセスの問題を文書化し、少女が教育を継続できるよう、学校という場所を安全かつ快適にする方法についてクリティカル・シンキング(批判的思考)を用いて考えました。この結果に基づき、インドの9つの州から、17万9千人を超える女子教育プログラムの生徒と4万人を超える教育者、保護者、コミュニティリーダー、政府職員のグループが、少女が活躍できる場所を作る重要性を強調し、教育現場における子どもの保護を支援する国の法律や政策の実行を提唱しました。



ラオスとベトナムでのライフスキル・キャンプの実施

ラオスとベトナム全土の学校から、何百人ものルーム・トゥー・リード女子教育プログラムの生徒と教育者が、2022年末のライフスキル・キャンプに参加しました。それぞれのキャンプでは、少女が協力やクリティカル・シンキングといった一連の重要なライフスキルを育む支援に焦点が当てられました。インタラクティブなゲームやグループで進める実生活に基づいたシナリオを生徒に提供するロールプレイ・アクティビティに学びを組み入れ、チームワーク、粘り強さ、自信などの特性の重要性を強調しながら、特定のライフスキルに対する少女たちの理解を深める支援を行いました。



ネパールで平等への道ラジオ番組を始める

ネパール全土のコミュニティでは、ラジオは今も、最もアクセスしやすいコミュニケーション・チャンネルの1つです。そのため、ラジオは、2022年12月に始まったルーム・トゥー・リードの『平等への道』(英語)というラジオ・ドラマ・シリーズの理想的なプラットフォームでした。ネパールの60を超えるラジオ局がルーム・トゥー・リードと協力し、このラジオ・ドラマ・シリーズを放送することで、国中の家庭がジェンダーの規範や平等、学校におけるジェンダーに基づく差別、女子教育の重要な役割についての重要なメッセージを受け取ることができました。





イタリアの革新的な活動によるジェンダー平等の推進

国内総生産(GDP)では世界で最も豊かな国の1つであるにもかかわらず、イタリアの女性の失業率は、経済協力開発機構(OECD)34カ国中4位にランクインしています。調査によると、イタリア南部の女性や少女の有給雇用率は約25%、高校を卒業する女子生徒は50%にすぎません。これらの調査結果をもとに、この地域の少女をサポートするユニークな方法を編み出しました。学校ベースのカリキュラムとあわせて、ヤングアダルト向けグラフィック・ノベルでライフスキルについて学べるようにしたのです。(英語)グラフィック・ノベルは、イタリア全土で思春期の少女に特に人気があります。現地の本の作者とのパートナーシップで、4つの魅力的なタイトルを制作しました。それぞれが教育的学びを提供しています。中には、少女が将来、教育を受けたり、就職したりするのに役立つデジタルおよび金融リテラシーや起業家精神に焦点を当てたものもあります。また、政府や教育界のリーダーや現地パートナーと協力し、ナポリとパレルモで少女のための学校をベースとするカリキュラムを作成し、実行しました。また、教育におけるジェンダー平等の問題についての定期的なシンポジウムも開催しています。初回シンポジウムは、欧州議会や教育省から講演者を招いて10月に開催しました。

ジェンダー平等の研究や洞察をレポートにまとめる

3月には、7カ国で、5年にわたる開発、テスト、調整を記録した詳細なテクニカル・レポートとともに思春期のライフスキル・アセスメント(ALSA)(英語)を発表しました。ルーム・トゥ・リードが編集し調整したALSAは、関係性の構築、自信、決断、といった9つのライフスキルの能力を測定するものです。また、他の組織でもこのライフスキル・アセスメントをそれぞれのプログラムにあてはめ、実行できるように、ベストプラクティス・ガイドを作成しました。

チェンジメーカーのナデュニさんのご紹介(スリランカ)

2022年、スリランカで起こった壊滅的な経済危機の真っ只中で、女子教育プログラムに参加していたナデュニさんは、教育を受け続けることに困難を感じていました。そこで、ルーム・トゥ・リードのメンターであるバーニャが彼女とのメンターセッションの回数を増やし、ルーム・トゥ・リードのライフスキル・カリキュラムを取り入れて、クリエイティブな問題解決やセルフコントロール、コミュニケーションといったスキルを強化し、ナデュニさん自身が感じる困難さと折り合いをつけるために必要なツールを使って、彼女を支援しました。バーニャはまた、ナデュニさんが再度教育への関心をとるもどす創造的な方法を見つけました。

彼女のストーリーを見る(英語)





ルーム・トゥ・リード・リリース『少女達が未来を変えていく』

2022年、ルーム・トゥ・リードは、少女のエンパワーメントのグローバルブランドであるRebel Girls(立ち上がる少女)とパートナーシップを組み、『少女達が未来を変えていく: 勇気ある若い女性と彼女らのヒーローの25の物語』を発表しました。この本は、ルーム・トゥ・リードの女子教育プログラムに参加した少女たちが、自身のライフスキルを使って自分や他の人の人生にポジティブな変化をもたらした、ワクワクする12の物語を描いたものです。これらのすばらしいチェンジメーカーたちは、タブレットや携帯電話を使ってサステナビリティ・アプリを作成し、強制結婚に異議を唱え、自分たちのコミュニティを養う庭を育て、これまで気づいていなかった素晴らしい能力を使って家族のためにお金を稼ぎ始めました。これらの少女の物語は、その少女たちのヒーロー、彼女たちの中にインスピレーションと強さを見出した女性たちの12の物語とともに語られています。物語のいくつかは、オーディオ版としてRebel Girlsのポッドキャスト・アプリでも聞くことができます。

これらの本やポッドキャストで取り上げられている物語をもとに、現在、映像版、『少女達が未来を変えていく』(英語)のの仕上げを行っているところです。6つからなるビデオシリーズ(英語)では、エピソードごとに、ライフスキルを使って困難を克服し、人生を変化させた1人の思春期の少女を取り上げています。この少女の勝利の瞬間をアニメーションでご覧いただけます。その後、物語の背後にいる実在のヒーローを描いた短いドキュメンタリーが続きます。

このイニシアチブの目的は、世界中の何百万人もの思春期の少女にライフスキルの重要性についてより深く学び、彼女たち自身の人生やコミュニティでの課題解決のために、これらの特性を育むことを推奨するインスピレーションに富んだコンテンツ、そして、それに伴う教育カリキュラムを提供することです。

Troper Wojcicki財団のご支援により、このプロジェクトは、受賞歴のある女性のチームが率いています。このチームには、このプロジェクトを監督したマーサ・アダムズもいます(『立ち上がる少女(Girl Rising)』)。女性経営陣によるアニメスタジオのNexus Studiosは、アニメーション制作のために取り上げたコミュニティにつながるのある女性監督の多様なグループを探して、アニメーションの物語の最終版の制作を監督しました。上級プロデューサーには、『メリダとおそろしの森』でアカデミー長編アニメ賞に輝いた最初的女性であるブレンダ・チャップマン、オリジナルの劇場アニメを執筆、監督した、アニメーション・マガジンのゲームチェンジャー賞を初の女性として受賞した『スノーベイビー』のベテラン脚本家で監督のジル・カルトン、そして『スラムドックミリオネア』の主演で有名な俳優のフリーダ・ピントーが名を連ねています。このビデオは、10月、国際ガールズ・デーに向けて公開されます。

財務報告 ハイライト

\$57,546,410
寄付

\$6,496,220
物資・サービスによる寄付

86%
プログラムに使用した割合

投資者タイプ別 寄付内訳

9%
学校、
政府
その他

38%
個人



35%
企業

18%
財団・基金

プログラム別費用支出内訳

29%
女子
教育



71%
識字教育

地域別収益源

60%
南北アメリカ

19%
欧州および
中東

1%
アフリカ

7%
南アジア

2%
東アジア

11%
オーストラリア

活動報告書

2022年12月31日に終了した年次、および、2021年12月31日に終了した年次(米ドル)

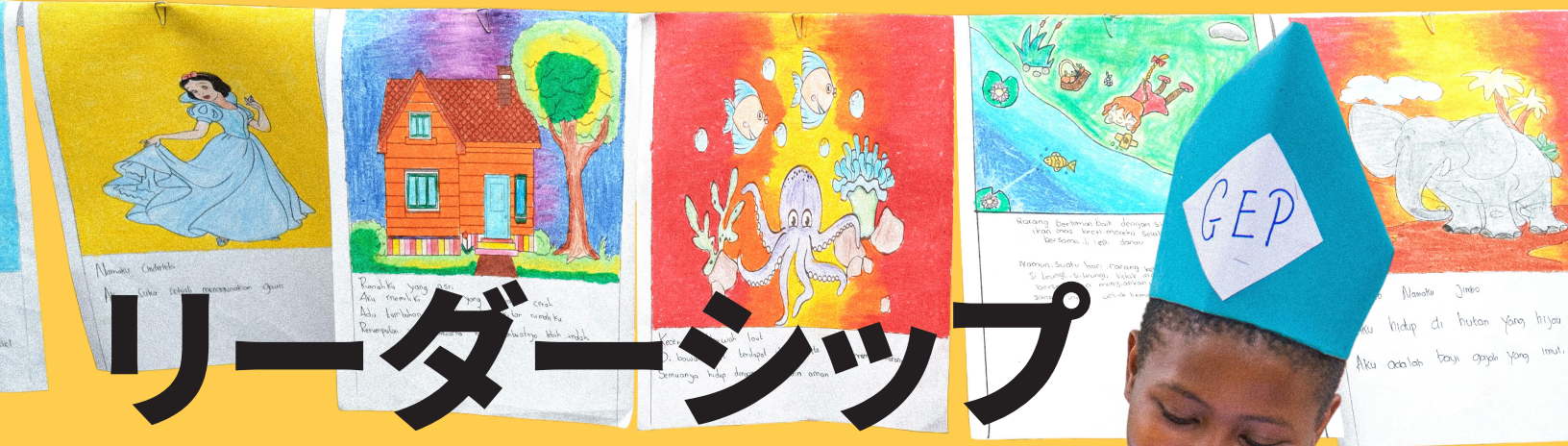
支援および収益	2022	2021
企業	\$19,843,235	\$13,470,789
財団・基金	\$10,127,535	\$3,376,847
個人	\$22,007,328	\$56,668,068
学校・政府・その他	\$5,449,918	\$6,723,117
寄付合計	\$57,428,016	\$80,238,821*
契約収入	\$118,394	\$138,442
物資による寄付	\$6,496,220	\$7,338,898
投資およびその他の収益(損失)、特別イベント出費、諸費用	\$(6,958,125)	\$2,128,998
支援および収益合計	\$57,084,505	\$89,845,159
運営経費		
プログラム・サービス		
識字教育	\$40,830,851	\$40,866,992
女子教育プログラム	\$16,880,815	\$11,831,926
プログラム運営費合計	\$57,711,666	\$52,698,918
運営・管理費	\$2,771,051	\$2,238,718
資金調達活動	\$6,387,207	\$4,609,711
運営経費合計	\$66,869,924	\$59,547,347
翻訳費用調整	\$(915,290)	\$(362,247)
純資産変化額(寄贈者に制限なし)	\$(14,829,261)	\$22,290,086
純資産変化額(寄贈者に制限あり)	\$4,128,552	\$7,645,479
年初の純資産額(寄贈者に制限なし)	\$49,122,464	\$26,832,378
年初の純資産額(寄贈者に制限あり)	\$25,107,358	\$17,461,879
年度末純資産額	\$63,529,113	\$74,229,822

ルーム・トゥ・リードの財務報告書は、独立公認会計士によって監査済みであり、ホームページから入手可能です。

*2021年の収入のうちの2,500万米ドルは、3年にわたって使用される1つの助成金によるものです。

グローバルパートナー

ルーム・トゥ・リードは、世界中のすべてのパートナーに感謝します。2022年に5万米ドルを超える寛大なご支援を下されたスポンサーをご紹介します。詳しくは[こちら（英語）](#)をご覧ください。



リーダーシップ コミュニティ

ミッション実現のため、寛大にも貴重な時間、能力、財政源を提供して私たちを支援してくださった世界中の才能豊かな方々の素晴らしいグローバル・ネットワークに心より感謝しております。理事会のメンバー、グローバル・リーダー、支持者、大使、チャプターリーダーの皆様がいらっしゃらなければ、私たちが今ここにはいることはなかったでしょう。グローバル・コミュニティの詳細については以下のリンクからご覧ください。



[理事会のグローバルメンバーおよび名誉理事のご紹介（英語）](#)

[地域の理事会と委員会メンバーのご紹介（英語）](#)

[エグゼクティブ・リーダーシップのご紹介（英語）](#)

[各国ディレクターのご紹介（英語）](#)

[本の制作運営チーム（英語）](#)

今年、理事会のグローバルメンバーと地域メンバーがバりに集まり、直接顔を合わせて作業戦略を練り、振り返りを行いました。



ルーム・トゥ・リードへのご寄付は、子どもたちの人生に変化をもたらし、次世代のチェンジメーカーを育成する支援となります。

国際的な活動を応援しませんか

私たちの仕事を支援してくれる何千人もの情熱にあふれ、献身的なボランティアの皆様には、感謝してもしきれません。ボランティアのネットワークが、それぞれのコミュニティでの募金活動や認知度を高める活動を通じて、ルーム・トゥ・リードの成功を支えています。ルーム・トゥ・リードでボランティアをする方法をご覧ください。

マッチング・ギフト・プログラムの設立

マッチング・ギフト・プログラムは、従業員が行った寄付と同額を雇用主が寄付することで、従業員が熱心に取り組んでいる非営利団体を支援することを目的としています。マッチング・ギフト・プログラムを活用すると、その効果が2倍または3倍になります。

遺贈寄付を通して教育を届ける

遺言にルーム・トゥ・リードへの寄贈を含めていただくことは、非識字やジェンダーの不平等を過去のものとするのに大きく貢献します。

ソーシャル・メディア

ルーム・トゥ・リード・ジャパンのグローバル・コミュニティの一員になりませんか

Facebook: [RoomtoRead.Japan](https://www.facebook.com/RoomtoRead.Japan)

Instagram: [@RoomtoRead_jp](https://www.instagram.com/RoomtoRead_jp)

Threads: [@RoomtoRead_jp](https://www.threads.net/@RoomtoRead_jp)

X: [@RoomtoRead_jp](https://twitter.com/RoomtoRead_jp)

LinkedIn: [/company/room-to-read](https://www.linkedin.com/company/room-to-read)

ルーム・トゥ・リードのグローバル・オフィス (英語): コロンボ、ダッカ、デリー、ホーチミン、香港、カトマンズ、ロンドン、ムンバイ、ナイロビ、ニューヨーク、プレトリア、サンフランシスコ、シンガポール、シドニー、千葉、東京、ワシントンDC、チューリッヒ

写真クレジット: ウィル・カマハン、ジョアンナ・パンジ・クリスト、ディエップ・ディン、ファブリス・ジェンティル、フェタヴァン・インカボン、ファハド・カイザー、ミン・デュック・ニュアン、ニラクシャ・ニヤレポーラ、アクシャイ・オーハ、マニソン・フィアティボン、セネブフォトグラフィー、リーム・セイド、ジョナサン・セニ、ビピン・シュレシャ、アフザル・シディック、

ソファニッシュ・サム、ヴォキズム・スリン

